

30 トルコギキョウの二度切り栽培における二番花初期の水管理

福島県農業試験場会津支場・平成12年度農業試験場試験成績概要

1 部門名 花き—トルコギキョウ—水管理・水分制御 分類コード 05—19—14180000

2 担当者 小林祐一・江川孝二

3 要 旨

据え置き越冬株を利用した二度切り栽培における二番花初期の水管理を、「エクセルドルフィン」と「つくしの雪」の2品種を供試して検討した。

(1) 無灌水のpF値は2.25から2.51の範囲で推移した。

(2) 灰色かび病の発生は、pF1.2、pF1.7、無灌水の順に多く、水分の多い区ほど発生が多かった。また、同一の水分条件では、「エクセルドルフィン」よりも「つくしの雪」で灰色かび病の発生が多く、品種間差が見られた。

(3) 欠株率は1月上旬までいずれの区も1.3～7.9%の範囲で推移したが、1月上旬以降は特にpF1.2の区で増加が見られ、3月末には「エクセルドルフィン」で27.5%、「つくしの雪」で37.3%となった。欠株の発生要因としては、灰色かび病や根腐れなどが考えられた。

(4) 二番花の収穫期は、初期の水管理の違いによって大きな差はなかった。

(5) 二番花の切り花品質は、無灌水、pF1.7、pF1.2の順に良かった。

以上のことから、二番花初期の水管理は、無灌水が適当と考えられた。